

事業所名

サポートクラブつばみ

支援プログラム

作成日

2024 年

10 月

1 日

法人（事業所）理念		子どもたちの目標（夢）を見つけ、進学、就職、自立に向けたサポートを行う。			
支援方針		<ul style="list-style-type: none"> ・個別支援を中心に、児童の自己選択、自己決定する力を付ける。 ・様々な体験活動を通じて、児童の選択肢を増やす。 ・ダンスを支援に取り入れ、身体能力の向上、自己肯定感の向上、協調性を育む。 			
営業時間		9 時 30 分から	17 時 30 分まで	送迎実施の有無	（あり） なし
支 援 内 容					
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・調理活動を通して様々な形態や味の食べ物を食べる経験を積み、食事の楽しさや摂食嚥下訓練を楽しく実施。 ・絵本や紙芝居を用いて、児童の健康に対する意識の向上、生活の知恵、知識の蓄積を図る。 ・排便、排尿のコントロールを支援し、トイレに行く習慣を身に付ける。 ・朝食や昼食の摂取量。児童の起床時間、入眠時間を可能な限り把握し健康な身体づくりを支援する。 			
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・調理活動により口腔内の感覚受容体を刺激したり、味覚・臭覚に快の刺激を与えることにより、成功体験を積む。 ・ダンスをすることで、身体能力の向上、心肺機能の向上、感覚統合を図る。 ・公園などに積極的に出かけアスレチックや広い運動場で遊びながら、身体能力の向上を図る。 ・制作活動にて、様々な材料に触れることで、微細な感覚を養う。 			
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・製作活動により、手先指先を使用することにより物を介した感覚を認知し、時間をかけて1つの作品を作り上げる喜びや達成感を味わう。 ・一年を通して季節に合った行事を体験することにより季節の流れや時間の流れを感じる。 ・調理活動を通して、食べ物が口に入る喜びと美味しさを体験し、繰り返すことで感覚を養い、自発的行動を芽生えさせる 			
	言語コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・他者からの声に耳を傾け、視覚で認知する行為を自ら発信し行うことにより、他者から反応が得られる喜びを積む。 ・非言語的コミュニケーションにより他者に自己の意志を伝える練習をし、自己選択、自己決定を全員が行えるようにする。 ・ダンス教室、パソコン教室では外部講師することでコミュニケーション能力の向上を図る ・今日1日を振り返る時間を設け、それを言葉で伝えることで言語化の能力の向上を図る 			
	人間関係社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・職員、他児と関り人間関係を構築する。継続的に関わることにより、信頼関係を継続し安心感を得る。 ・地域行事への参加、様々な体験活動を通じて社会へ参加し活動の幅を広げる。 ・ダンスを通して協力して一つのことを成し遂げる感覚を得る。他者と同じ体験を共有し一体感を得る。 ・ルールのある遊びを行い、ルールを守る、他者を尊重することで、社会性を身に付ける。 			
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> ・日々の様子の写真をLINEにて送信している。 ・定期的に、保護者との面談を行い、家庭での様子を伺い、支援方針や将来に向けての話をしている。 	移行支援	<ul style="list-style-type: none"> ・職業体験学習の実施。 ・児童や職員も含めて、就労関連の施設の見学。 ・移行先との連携。 	
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"> ・地域のイベントや祭りに積極的に参加。 ・生涯学習センターや、市民センターなどの地域資源を積極的に活用し、民生員等と関係性の構築を図る 	職員の質の向上	<ul style="list-style-type: none"> ・定期的な内部研修を行う。 ・外部の研修に参加し知見を深めている。 ・就労関連の施設への見学を実施。 	
主な行事等		夏祭り。調理活動。門司少年自然の家での戸外活動。ダンス教室。パソコン教室。職業体験活動。季節に合わせた行事（クリスマス会など）			